農林水産省登録 第24941号

水稲 殺虫・殺菌剤／育苗箱施用剤

新発売

ブーン® アレス® モンガレス® 箱粒剤

いもち病　紋枯病　ウンカ類　初期害虫　チョウ目

高密度は種対応　は種時から　WCS※使用可

稲の病害抵抗性がアップ!

新規3成分が稲を守る!

・水稲の主要病害虫を一度に防除可能。
・高密度は種対応、WCS※使用可。
・長い残効性。



いもち病



紋枯病



トビイロウンカ



コブノメイガ

幅広い害虫に Oxazosulfyl オキサゾスルフィル

紋枯病に! Inpyrfluxam インピルフルキサム

アレス®モンガレス®は住友化学（株）の登録商標
ブーン®、®はクミアイ化学工業（株）の登録商標

※WCS:稲発酵粗飼料

水稲 殺虫・殺菌剤／育苗箱施用剤

ブーン®アレス®モンガレス® 箱粒剤

殺虫剤分類	37
殺菌剤分類	7,P8

有効成分	オキサゾスルフィル …… 2.0% インピルフルキサム …… 2.0% ジクロベンチアゾクス …… 2.0%
人畜毒性	普通物(毒劇物に該当しないものを指していう通称)

特長

- いもち病、紋枯病に優れた効果と長い残効性
- 新規系統の殺虫成分で既存殺虫剤に抵抗性を持つ害虫にも優れた効果
- 3成分で水稲の主要病害虫を総合的に防除可能

■適用病害虫と使用方法

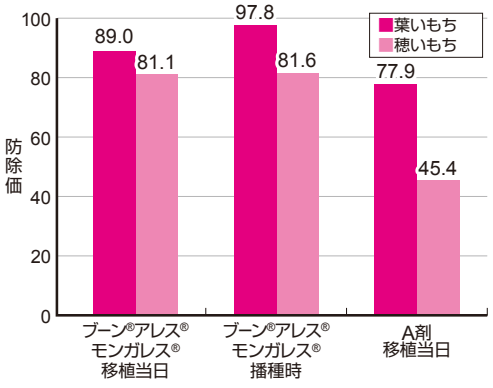
2026年9月現在

作物名	適用病害虫	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	オキサゾスルフィルを含む農薬の総使用回数	インピルフルキサムを含む農薬の総使用回数	ジクロベンチアゾクスを含む農薬の総使用回数
稲(箱育苗)	いもち病、白葉枯病、イナゴ類 内穎褐変病、もみ枯細菌病、 穂枯れ(ごま葉枯病菌)、紋枯病 ウンカ類、ツマグロヨコバイ イネミズゾウムシ、コブノメイガ イネドロオイムシ、イネツトムシ フタオビコヤガ、ニカメイチュウ イネヒメハモグリバエ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5ℓ)1箱当り50g	は種時(覆土前)～移植当日	1回	育苗箱の上から均一に散布する。	1回	1回	3回以内(移植時までの処理は1回以内、本田での散布は2回以内)
		高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5ℓ)1箱当り50～100g)						
	疑似紋枯症(褐色紋枯病菌) 疑似紋枯症(赤色菌核病菌) 疑似紋枯症(褐色菌核病菌) イネカラバエ、カメムシ類	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5ℓ)1箱当り50g	移植当日					
		高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5ℓ)1箱当り50～100g)						
	苗立枯細菌病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5ℓ)1箱当り50g	は種時(覆土前)					
		高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5ℓ)1箱当り50～100g)						

■新農薬実用化試験成績

●いもち病に対する効果

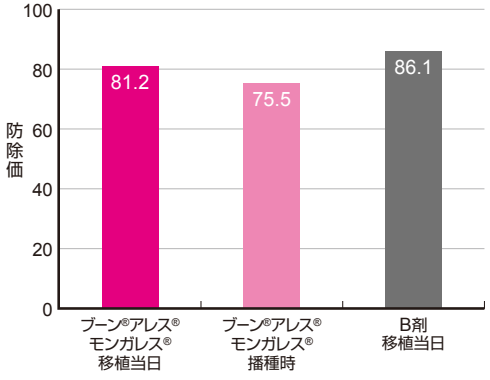
無処理区の株あたり病斑数3.73



2023年 宮崎県総合農業試験場
品　　種：ヒノヒカリ　播　　種：5月22日
移　　植：6月13日　発生程度：葉いもち 中
穂いもち 少
調 査 日：葉いもち 8月10日(移植58日後)
穂いもち 9月12日(移植91日後)
調査方法：葉いもち 各区30株×2地点の病斑数を調査
穂いもち 各区15株×2地点の全穂を発病程度別に調査

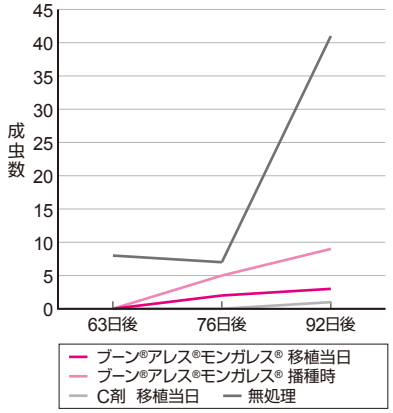
●紋枯病に対する効果

無処理区の全体被害度5.1



2023年 岡山県農林水産総合センター
品　　種：関東90号　播　　種：5月23日
移　　植：6月15日　発生程度：少(接種)
調 査 日：10月2日（出穂40日後）
調査方法：各区100株×3か所の発病株率と発病株20株×3か所の最上位病斑高を調査し被害度から防除価を算出

●トビイロウンカに対する効果



2023年 日本植物防疫協会宮崎試験場
品　　種：ヒノヒカリ　播　　種：6月8日
移　　植：6月27日　発生程度：少
調 査 日：8月29日(移植63日後)
9月11日(移植76日後)
9月27日(移植92日後)
調査方法：各区30株×3か所について払落し法により成幼虫数を調査

【使用上の注意事項】

- 使用量に合わせて秤量し、使いきってください。
- 所定量を育苗箱中の苗の上から均一に散布してください。なお、葉に付着した薬剤は軽く払い落としてください。
- 苗を田植機にのせる際、育苗箱の土壌表面が乾燥している場合は薬剤が落下するおそれがあるため、散布後に葉に付着した薬剤を払い落とした後軽く灌水してください。
- 育苗箱（30×60×3cm、使用土壌約5ℓ）1箱当りに乾籾として200から300g程度を高密度には種する場合は、10a当りの育苗箱数に応じて、使用量が1kg/10aまでとなるよう、育苗箱1箱当りの薬量を50から100gまでの範囲で調整してください。
- 軟弱徒長苗、むれ苗または苗の生育が不良な場合には、薬害を生じるおそれがあるので注意してください。
- 本田の整地が不均整な場合は薬害を生じやすいので、代かきはていねいに行い、移植後に田面が露出しないように注意してください。
- いぐさ栽培予定水田では使用しないでください。また、処理した稲苗を移植した水田及び隣接した水田ではいぐさを栽培しないでください。
- きく等の他作物に影響を及ぼす場合があるので、薬剤が育苗箱からこぼれ落ちないように処理を行ってください。また、土壌全面に不透水性無孔シートを敷くなど、薬剤処理後の灌水による土壌への浸透をさけてください。
- 低温での育苗条件では生育抑制を生じるおそれがあるので、温度管理に注意してください。
- 使用に当っては使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意し、特に初めて使用する場合には病害虫防除所等関係機関の指導を受けることをお勧めします。
- 散布の際は、農薬用マスク、手袋、長ズボン・長袖作業衣などを着用してください。作業後は直ちに手足、顔などを石けんでよく洗い、うがいをするとともに衣服を交換してください。
- 作業時に着用していた衣服等は他のものとは分けて洗濯してください。
- かぶれやすい体質の人は取扱いに十分注意してください。
- 水産動植物（魚類）に影響を及ぼすので、本剤を使用した苗は養魚田に移植しないでください。
- 水産動植物（甲殻類）に影響を及ぼすので、河川、養殖池等に流入しないよう水管理に注意してください。
- 保管…直射日光をさけ、なるべく低温で乾燥した場所に密封して保管してください。

本資料は2026年9月現在の知見に基づいて制作しております。

詳しい使い方、登録内容とSDSはこちらから。

●使用前にはラベルをよく読んでください。 ●ラベルの記載以外には使用しないでください。 ●本剤は小児の手の届く所には置かないでください。 ●防除日誌を記帳しましょう。

2632(26-9)

JAグループ 農協 | 全農 | 経済連

全農 は登録商標 第4702318号

クミアイ化学

会社情報